

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充

マスタープラン： 3つの挑戦

施策番号
1-6

局・課名： 北区役所 自治推進課

事業名	地域安全推進事業(北区)	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
			10,336	17,940	17,940	
事業概要 【目的】 ○市民の身近な犯罪である街頭における犯罪等の各種犯罪を防止する。 ・市民、事業者、警察と市が緊密に連携する体制を構築する。 ・市民、事業者等の安全に対する意識の高揚を図る。 ・安全な都市環境の充実を図る。 ・地域のボランティアによる自主的な防犯活動を支援する。 【内容】 ○広報啓発活動 ○防犯環境の整備 ・防犯灯を設置する校区自治連合会に設置費用の一部を補助 ・街頭防犯カメラを設置する校区自治連合会等に設置費用の一部を補助 ○自主防犯活動への支援 ・市内で活動する防犯協議会への事業補助を行う。 ・自主防犯パトロール団体への支援策として、防犯資機材等の支給や青色防犯パトロール活動への一部補助を行う。 ○市立全小・中学校の敷地内から学校外周地域に向けた防犯カメラにより、当該学校及びその周辺の安全性を向上。 【今年度要求のポイント】 ○防犯灯設置事業補助金を増額し、CO2排出量が少なく、消費電力が削減できるLED防犯灯の設置を促進する。 ○防犯カメラ設置支援事業において、効果的な配置を促進する。 ○全市立中学校(43校)の敷地内から、学校外周地域に向けた防犯カメラを設置し、当該学校及びその周辺の安全性を高めるとともに、地域全体の防犯意識向上の醸成につなげ、「安全・安心なまち塚」の実現をめざす。 ○防犯カメラの設置補助について、11台目以降の補助率を見直し、11台目以降の設置及び故障による取替についても10台目までと同様の補助率を適用する。	債務負担行為 期間 H ~ H	要求額(千円)				
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等		
	防犯啓発物品	16	29	防犯チョッキ、LED信号灯、防犯腕章等		
	防犯事業補助金	2,036	2,035	8円×160,600人+750千円		
	防犯灯設置事業補助金	4,000	4,120	共架30千円×129灯=3,870千円		
				独立柱50千円×5灯=250千円		
	防犯カメラ設置事業補助金	8,750	8,050	350千円×23台		
	青色防犯パトロール活動補助金	630	630	(10千円×5校区+80千円)+加算金80千円×3団体		
	青色防犯パトロール車両修繕補助金	360	360			
公共防犯カメラ設置事業【中学校カメラ】関連経費	568	1,136	8校分リース料金			
公共防犯カメラ設置事業【小学校カメラ】関連経費	1,500	1,500	15校分リース料金			
その他	80	80	市政協力謝礼金5千円×16団体			
合計	17,940	17,940				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～30年度)】 各種防犯事業を継続・拡充するとともに、関係機関等と連携強化し、犯罪の減少を図る。		【31年度】 各種防犯事業を継続・拡充するとともに、関係機関等と連携強化し、犯罪の減少を図る。 ・区内中学校敷地への防犯カメラ設置		【今後予定(32年度～)】 各種防犯事業を継続・拡充するとともに、関係機関等と連携強化し、犯罪の減少を図る。		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象事業(平成22年度) 関連事業: 地域安全推進事業(本庁)、自治会活動推進事業						